

2019年 鹿児島がん看護エキスパートナース研修 開催要項

独立行政法人国立病院機構 鹿児島医療センター

1. 研修の目的

一般目標（目的）：G I O

がん患者・家族のニーズや苦痛を把握し、チームのなかでリーダーシップを持って看護実践できる知識・技術・態度を習得する。

2. 研修の目標

到達目標（目標）：S B O

- 1) がんの成り立ちと診断・治療と動向について理解できる（知識）
- 2) がんの集学的治療と看護について理解できる（知識）
- 3) 看護倫理の基本的知識について理解できる（知識）
- 4) 意思決定支援について理解できる（知識・技術）
- 5) がん患者・家族の全人的苦痛について理解しアセスメントできる（知識・技術）
- 6) がん患者のQOLについて理解できる（知識・技術）
- 7) 療養の場の選択と地域連携について理解できる（知識・技術）
- 8) 感情表出のためのコミュニケーションについて理解できる（知識・技術・態度）
- 9) がん看護における自己の課題を明確にし、自部署での看護実践に役立てることができる

3. 対象者

- 1) 募集定員 15名
- 2) 臨床経験 看護師経験5年以上、そのうちがん看護経験が3年以上である
- 3) 病棟においてがん看護実践の中核的役割を担う者
- 4) がん看護を学びたいという希望があり、看護師長の推薦がある者

4. 期間

2019年7月29日（月）～8月2日（金） 計5日間

5. 研修日程・内容

別紙 2019年度鹿児島がん看護エキスパートナース研修 カリキュラム

別紙 2019年度鹿児島がん看護エキスパートナース研修 日程表

6. 場所

鹿児島医療センター教育研修棟3階

独立行政法人国立病院機構 鹿児島医療センター

〒892-0853 鹿児島市城山町8番1号

電話番号 099-223-1151 FAX 099-226-9246

7. 課題等

- 1) 申込書・受講動機（所定の書式参照）字数制限なし
締め切り：平成 31 年 5 月 28 日（火）
- 2) 研修レポート（研修レポート記載要項参照）
 - ①研修前課題：自施設のがん看護における現状と課題の整理（様式 1、2）
 - ②研修後レポート「研修の学びと今後の課題」（様式 3）
 - ③研修後事例報告（様式 4）

8. 研修の評価

- 1) 研修生の達成度に関する主観的評価
研修の前後のアンケートによる評価
- 2) 実践に関する評価
研修後課題レポート
研修終了後、自部署での看護実践事例について、自己の課題の明確化、看護実践の結果、実践の評価がまとめられている。また、自部署におけるがん看護実践能力を向上させるための自己の役割発揮などが記載されていることを評価する

9. 修了証の交付

- 5 日間の研修の全課程を修了した者に修了証を交付する

2019年 鹿児島がん看護エキスパートナース研修 カリキュラム

到達目標(SBO)	科目目標	講義のねらい	教育内容	講義項目	方法	評価方法
がんの成り立ちと診断・治療と動向について理解できる。	1. がんの病態が理解できる 2. がんの診断について理解できる 3. がんの治療について理解できる 4. がん治療の動向について理解できる	①がんの病態、診断や治療の実態について知り、発生機序や要因について述べることができる ②がん治療の動向について知ることができる	・がんの成り立ち、性質 ・がん治療の考え方 ・免疫チェックポイント阻害薬 ・病因の分類 ・疾病の分類 ・良性腫瘍と悪性腫瘍の違い ・転移形式 ・TNM分類 ・AYA世代とは ・AYA世代のがん ・AYA世代の悩み ・治療が終わってからの生活 ・家族兄弟の悩み	腫瘍学	講義	アンケート
				がんの疫学・病理学		
				がん治療の動向・AYA世代の特徴		
がんの集学的治療と看護について理解できる	1. がん看護について理解できる 2. がんの集学的治療について理解できる(放射線治療、手術療法、がん薬物療法) 3. がん看護における症状マネジメントが理解できる 4. 緩和ケアについて理解できる	①がん看護について知ることができる ②がんの集学的治療について知ることができる ③治療を受ける患者の症状マネジメントについて考えることができる ④緩和ケアについて知ることができる	・がん患者が抱える問題 ・がん患者とQOL ・がんケアパートナーシップ ・アドバンスケアプランニング ・全人的苦痛とケア ・症状マネジメントモデル ・セルフケア支援 ・がん放射線治療の基礎 ・放射線治療における有害 事象とケア ・緩和照射 ・がん薬物療法の基礎 ・抗がん剤暴露対策 ・がん薬物療法における副作用とケア	がん看護総論	講義	アンケート
				症状マネジメント		
				放射線治療における看護		
がん薬物療法について理解できる	①がん薬物療法について知ることができる ②副作用とセルフケア支援について理解できる ③化学療法の薬物動態の基礎について知ることができる ④抗がん剤の血管外露出や曝露対策を知ることができる	がん薬物療法看護 がん薬物療法の安全管理	講義			
看護倫理の基本的知識について理解できる	1. 看護倫理について理解できる 2. 事例を通して看護倫理を考えることができる 3. 倫理的視点で看護を考えカンファレンスをおこなうことができる	①臨床の場での倫理を理解し、患者の心理や倫理的視点での看護を考えることができる ②倫理カンファレンスができる ③AYA世代の患者の看護について考えることができる	・Jonsenの4分割表 ・看護倫理の基礎 ・AYA世代	看護倫理 倫理カンファレンス 事例検討	講義	アンケート
意思決定支援について理解できる	1. 患者の意思決定支援について理解できる 2. 家族看護について理解できる	①がん告知や治療の選択における心理的支援について考えることができる	・発病による悲嘆プロセス ・意思決定とは ・患者の見る自己体験 ・防衛機制 ・家族看護	がん患者の意思決定支援 がん患者・家族の心のケア がん患者の心理	講義	アンケート
がん患者・家族の全人的苦痛について理解しアセスメントできる	1. 疼痛マネジメントが理解できる	①がん看護における疼痛マネジメントを知ることができる ②トータルペインとケアについて考えることができる	・痛みとは ・痛みのアセスメント ・痛みに対する薬物療法 ・痛みのマネジメントに有効なケア ・痛みに対する薬物療法以外の治療 ・痛みのマネジメントにおける患者家族教育 ・疼痛マネジメントの実践	がん疼痛マネジメント	講義 事例検討	アンケート
がん患者のQOL向上について理解できる	1. がんのリハビリテーションの目的を理解できる。	①がんのリハビリテーションについて知ることができる ②がんリハビリカンファレンスについて知ることができる ③がんのリハビリテーションにおける看護師の役割を知ることができる	・がんのリハビリテーションの概要 ・疾患別のリハビリテーション ・緩和ケアとリハビリテーション	がん患者におけるリハビリテーション	講義	アンケート
	1. 口腔ケアについて基本的な知識を理解できる	①口腔ケアについての基本的知識を知ることができる ②がん治療に伴う口腔トラブルと口腔ケアの方法について知ることができる	・口腔ケアの意義と効果 ・入院患者への口腔ケア ・がん治療における口腔ケア ・がん治療における口腔管理と医科歯科連携	がん治療と口腔ケア	講義	アンケート
	1. がん患者の病態や治療経過にそった栄養管理について理解できる	①がん患者の病態や治療経過にそった栄養管理について知ることができる ②治療の副作用に応じた栄養管理について知ることができる	・がんと栄養 ・経腸栄養法の利点 ・がん治療時の栄養管理 ・治療段階ごとの栄養管理 ・NSTチーム介入事例	がんと栄養	講義	アンケート
療養の場の選択と地域連携について理解できる	1. がん患者の入院支援について理解できる 2. 地域連携について理解できる	①患者・家族の希望に応じた入院支援を考えることができる ②地域のリソースや制度を知ることができる ③社会復帰に向けての支援について知ることができる ④入院支援に関する診療報酬改定の知識を得ることができる	・入院支援 ・入院支援加算 ・入院支援が必要となった背景 ・当院の入院支援の流れ ・入院支援における看護師の役割 ・病棟から始める入院支援の進め方 ・がん患者の退院支援、調整 ・事例	入院支援と入院支援における看護師の役割	講義	アンケート
感情表出のためのコミュニケーションについて理解できる	1. コミュニケーションの重要性について理解できる 2. 基本的なコミュニケーションスキルを理解できる 3. 意図的なコミュニケーションによる対象の反応の変化をとらえることができる	①看護師に必要な傾聴と共感のコミュニケーションスキルを列挙できる ②自己のコミュニケーションスタイルを自覚できる ③患者体験を通し、患者の気持ちに気付きを示すことができる ④看護師に必要なコミュニケーションスキルをロールプレイで演示することができる ⑤傾聴、承認の技法を用いて参加者全員の関係構築を図ることができる	・基本的なコミュニケーションスキル ・傾聴と共感 ・NURSEの技法	NURSEを用いたコミュニケーションスキル	講義	アンケート
				ロールプレイ		アンケート

2019年 鹿児島がん看護エキスパートナース研修 講師一覧

講義項目	講師名	職種
腫瘍学	魚住 公治	腫瘍内科部長
がんの疫学・病理学	野元 三治	臨床病理科医長
がん治療の動向 AYA世代の特徴	田邊 貴幸	小児腫瘍科医師
がん看護総論	川畑 博美	緩和ケア認定看護師
がん治療における薬物について	松尾 圭祐	外来がん薬物療法認定薬剤師
がん薬物療法における看護	徳永 志保	がん化学療法看護認定看護師
がん放射線治療における看護	江口 洋子	がん放射線療法看護認定看護師
緩和ケア概論	川畑 博美	緩和ケア認定看護師
がん医療における看護倫理 AYA世代患者の看護	落合 美智子	鹿児島大学病院 がん看護専門看護師
がん患者の心のケア 患者家族の意思決定支援	堤 由美子	鹿児島大学医学部保健学科 地域包括看護学講座精神看護学
がん疼痛マネジメント	馬籠 さつき	緩和ケア認定看護師
がん疼痛マネジメント事例検討	がん分野 認定看護師	がん分野認定看護師
がんリハビリテーション	調整中	リハビリテーション科
がん治療と口腔ケア	中村 康典	歯科口腔外科医長
がんと栄養	高城 佳奈子	管理栄養士
がん患者の心理	原田 彩	臨床心理士
入退院支援と入退院支援における 看護師の役割	森 鶴代	退院調整看護師 地域連携室、がん相談支援センター
NURSEを用いたコミュニケーションスキル ロールプレイ	川畑 博美	緩和ケア認定看護師

2019年度 鹿児島がん看護エキスパートナース研修 日程表

日程	8:30~9:00	9:00~10:30	10:40~11:40	11:40~12:00	12:00~13:00	13:00~14:30	14:40~15:50	15:50~16:40	16:45~17:15
第1日目 7月29日 (月)	・開講式 ・オリエンテーション ・写真撮影 進行：教育師長	講義 「がんの疫学・病理学」 臨床病理科医長 野元 三治	講義 がん治療の動向 AYA世代の特徴 小児腫瘍科 田邊 貴幸	連絡事項 事前課題 提出	休憩	講義 「腫瘍学」 腫瘍内科部長 魚住 公治	講義 「がん看護総論」 緩和ケア認定看護師 川畑 博美	講義 「がんと栄養」 管理栄養士 高城 佳奈子	交流会
第2日目 7月30日 (火)	8:30~9:20	9:30~10:30	10:40~12:00	12:00~13:00	13:00~14:40	14:45~15:40	15:50~17:00	17:00~17:15	
	講義 「がんとリハビリテーション」 理学療法士	講義 「入退院支援と入退院支援 における看護師の役割」 退院調整看護師 森 鶴代	講義 がん放射線治療における看護 がん放射線療法看護認定看護師 江口 洋子	休憩	講義 「がん治療における 薬物について」 外来がん薬物療法認定薬剤師 松尾 圭祐	講義 「がん薬物療法に おける看護」 がん化学療法看護 認定看護師 徳永 志保	講義 「がん治療と口腔ケア」 歯科口腔外科医長 中村 康典	連絡事項	
第3日目 7月31日 (水)	8:30~9:30	9:40~11:00	11:10~12:00	12:00~13:00	13:00~17:00			17:00~17:15	
	講義 「がん患者の心理」 臨床心理士 原田 彩	講義 「がん疼痛 マネジメント」 緩和ケア認定看護師 馬籠 さつき	事例検討 疼痛マネジメント 事例検討 がん分野認定看護師	休憩	講義・ロールプレイ 「NURSEを用いたコミュニケーションスキル」 「ロールプレイ」 緩和ケア認定看護師 川畑 博美 がん分野認定看護師			連絡事項	
第4日目 8月1日 (木)	8:30~11:50			12:00~13:00	13:00~17:00			17:00~17:15	
	講義 「がん医療における看護倫理」 「AYA世代患者の看護」 鹿児島大学病院 がん看護専門看護師 落合 美智子			休憩	特別講演 がん患者の心のケア 患者家族の意思決定支援 鹿児島大学医学部保健学科 地域包括看護学講座精神看護学 堤 由美子			連絡事項	
第5日目 8月2日 (金)	8:30~10:20		10:30~12:00	12:00~13:00	13:00~13:20	13:30~15:00			
	事例検討 「患者家族の希望に沿った退院支援」 がん系認定看護師		がん看護エキスパート ナース研修のまとめ	休憩	閉講式	終了アンケート 評価表記載 連絡事項			

1. 研修前課題

内容「自施設のがん看護における現状と課題の整理」(研修前レポート様式 1・様式 2)

【課題のねらい】

鹿児島がん看護エキスパートナース研修では、がん患者・家族の看護における基本的知識・技術の理解だけでなく、チームの中でリーダーシップを持って看護実践が出来ることを目標としています。そのためには、医療の動向について情報を得ることや自己の役割を理解し施設内の看護やケアに関連した課題を見つけ、主体的に行動し解決していくことが必要です。

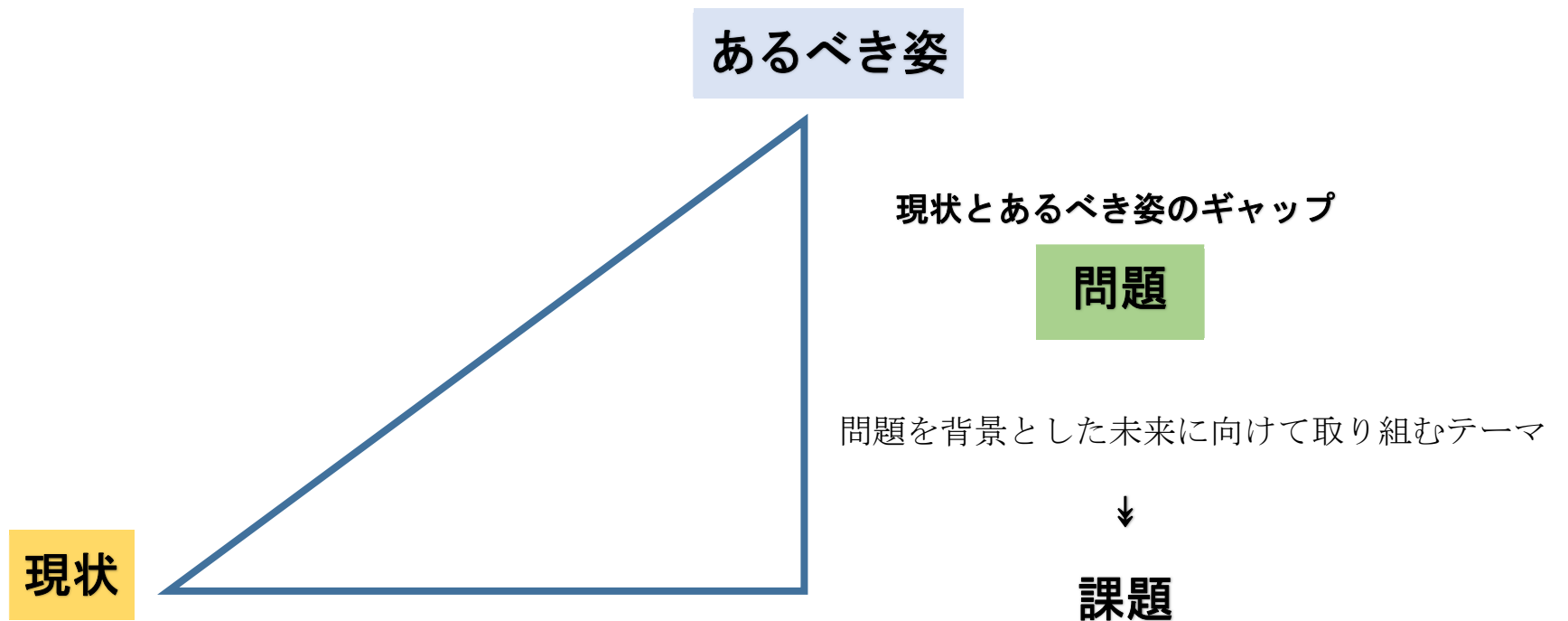
研修では、近年の社会背景を踏まえ、自施設の中でがん看護における自己の課題を明確にし、自部署での看護実践とリーダーシップが発揮できるよう、現状と課題を整理し研修に臨むことで、研修での学びが深まる事を期待しています。わかる範囲で良いので、下記の書式に沿ってご記入ください。

*提出等については以下の通りです。

提出期限：研修初日に持参する (自分用と提出用の 2 部準備)

施設名 () 氏名 ()

①がん対策基本法、推進基本計画における鹿児島県の取り組みについて	
現状	
②所属施設におけるがん看護と人材育成について	
現状	
③自己のがん看護への取り組みについて	
現状	
課題	



◎この図を参考に自施設、自部署のがん看護における現状と課題の整理をしてみましょう。